

# TRASAS Admin

**TRASAS**  
**取扱説明書**

この度は「TRASAS Admin」をご利用いただき、まことにありがとうございます。この製品は、弊社「TRASASシリーズ」にて測定したデータをBluetooth<sup>®</sup>機能を使用し、データを受信、表示・記録できるアプリケーションです。  
この取扱説明書をよくお読みいただき、安全にご使用ください。

# もくじ

製品の特長・用途.....	3
使用できる条件.....	3
Bluetooth <sup>®</sup> に関する注意事項.....	4
TRASAS Adminの概要と使用方法.....	5
TRASAS Adminのシステム概要.....	5
ペアリング方法.....	7
ペアリング時の画面の名称と機能.....	7
ペアリングの方法.....	8
TORQULE接続時の使用方法.....	9
TORQULE接続時の合否判定値設定方法.....	12
ブレーキパッドゲージ接続時の使用方法.....	14
各種機能.....	16
故障かな?と思ったら.....	21
お問い合わせ.....	23

# 製品の特長・用途

## 特長

- 「TRASASシリーズ」にて測定したデータをスマートフォンやタブレットに表示可能。
- ボタン1つで測定結果を簡単に記録可能。
- 記録したデータをPCや他のスマートフォンに簡単共有。
- 測定結果をLAP表示で簡単にチェック。
- ニックネーム機能でデバイスを楽々識別。
- トルク値、長さなど、多様な測定値を受信。
- 複数機種、複数台を同時接続可能。
- トルク値を画面の色、音、バイブレーションで素早くチェック。

## 用途

- 測定値の表示。
- 測定値の合否判定。
- 測定結果の記録。
- 記録した測定結果の共有。

## 使用できる条件

---

対応OS

- iOS 10.3以降
- Android 5.0以降 推奨

このアプリはAndroid OS 5.0以降に対応していますが、すべてのAndroid端末での動作を保証するものではありません。

---

## Bluetooth<sup>®</sup>に関する注意事項

- Bluetooth<sup>®</sup>機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所では本製品およびBluetooth<sup>®</sup>機器の電源を切ってください。  
病院内／電車内の優先席付近／航空機内など引火性ガスの発生する場所や、自動ドアや火災報知機の近く
- Bluetooth<sup>®</sup>技術を使用した接続時に情報の漏洩が発生しましても、弊社としては一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品はすべてのBluetooth<sup>®</sup>機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。接続するBluetooth<sup>®</sup>機器は、Bluetooth SIGの定めるBluetooth<sup>®</sup>標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。  
接続する機器が上記Bluetooth<sup>®</sup>標準規格に適合していても、機器の特性や仕様によっては、接続できない、操作方法や表示・動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。
- 接続する機器によって、Bluetooth<sup>®</sup>接続ができるようになるまで時間がかかることがあります。
- 本製品の無線設備は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局として技術基準適合証明を受けているため、機器を分解／改造しないでください。なお、日本国内でのみ使用できます。

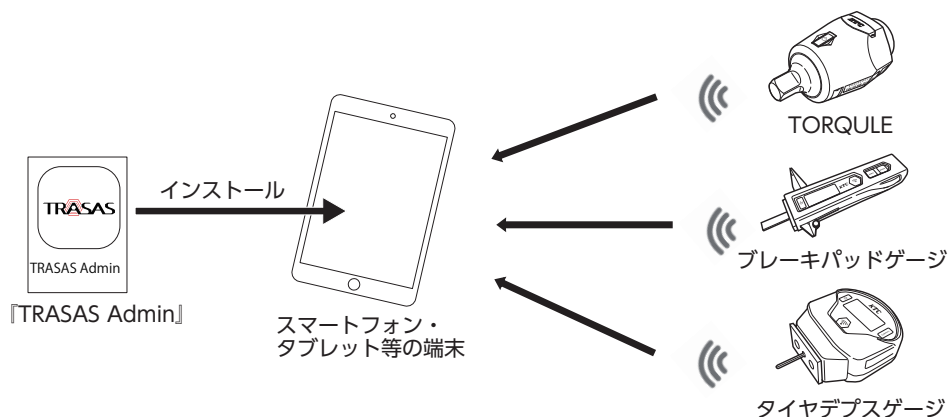
# TRASAS Adminの概要と使用方法

## TRASAS Adminのシステム概要

「TRASAS Admin」をスマートフォン・タブレット等の端末にインストールすると、弊社「TRASAS シリーズ」にて測定したデータをBluetooth®機能を使用して、受信、表示、記録できる。

### 確認

以降はiOS端末の操作方法で説明します。  
Android端末の場合、表示やレイアウトが異なる場合があります。



アプリケーションの機能・表示は予告なく変更することがあります。

## TRASAS Admin のインストール

以下の説明はiOSの内容を記載しています。Androidの場合は表示やレイアウトが異なります。

### 確認

データ通信サービスを利用してTRASAS Admin をダウンロードする場合は、別途パケット通信料が必要になる場合があります。

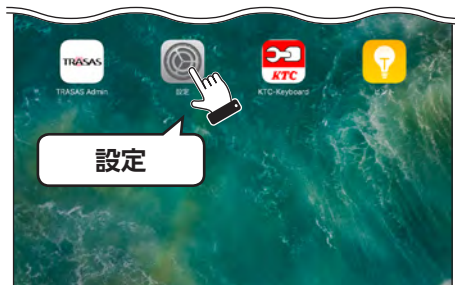
1. App Store の検索欄に「TRASAS Admin」と入力して検索する。
2. 画面の指示にしたがって、「TRASAS Admin」をインストールする。
3. ホーム画面に「TRASAS Admin」アイコンが作成される。



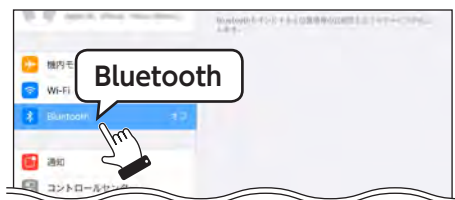
## Bluetooth® 機能をONにする

「TRASAS Admin」を使用するときは、あらかじめスマートフォンやタブレットの端末のBluetooth®機能をONにする。

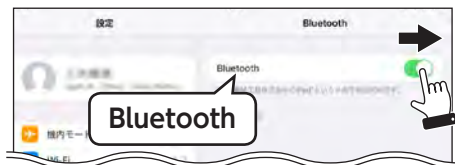
### 1. 「設定」をタップする。



### 2. 「Bluetooth」をタップする。



### 3. 「Bluetooth」をONにする。



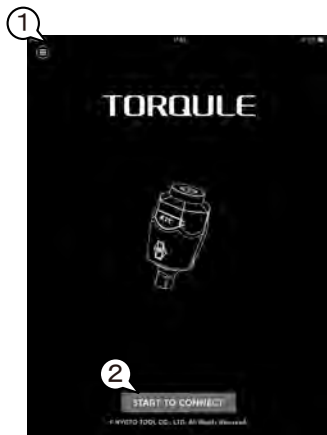
#### 確認

Android 端末は、『端末の設定』→『アプリ』→『TRASAS Admin』→『権限』から予め『ストレージ』『位置情報』の許可をONにしておく。機器を認識できない場合がある。詳しい設定方法はお使いの端末の取扱説明書を確認する。

# ペアリング方法

## ペアリング時の画面の名称と機能

### スタート画面

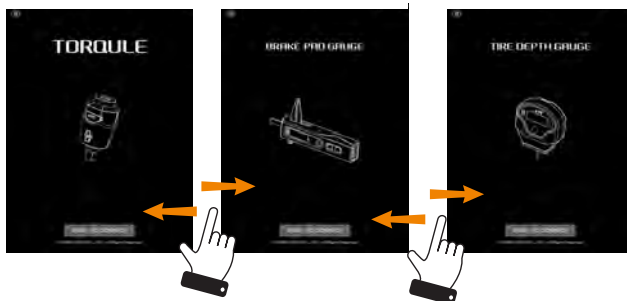


① **メニューボタン**

メニュー画面に移動する。

② 『START TO CONNECT』ボタン

TRASAS デバイス一覧画面に移動し機器のスキャンを開始する。



スタート画面は画面をスワイプすることで他の機器表示へ変えることができる。

### TRASAS デバイス一覧画面

接続可能な機器をスキャンし、表示し接続するための画面です。



① **メニューボタン**

メニュー画面に移動する。

② **スキャンリスト**

周辺にあるスキャン済みのTRASAS デバイスを表示する。

③ **マイツールリスト**

過去に接続したことのあるTRASAS デバイスを表示する。

# ペアリングの方法

## 1. TRASAS Adminを起動する。

ホーム画面から「TRASAS Admin」のアイコンをタップする。



## 2. TRASASデバイスの電源を入れ、ペアリングモードにする

各製品の操作方法については、同梱のクイックガイドを参照。

## 3. 「START TO CONNECT」をタップし、「TRASAS デバイス一覧」を表示する。

スキャンリストに品番とニックネームなどが表示される。



確認	デフォルトではニックネームは品番のあとに1から順番に1,2,3・・・と番号が追加されて表示される。
----	---

確認	ニックネームは変更できる。変更方法はP19の「デバイス情報の表示方法」を確認する。
----	---



## 4. 機器を選択する。

スキャン中の機器（灰色表示）をタップしペアリング作業を開始する。ペアリング後は測定画面に移動する。

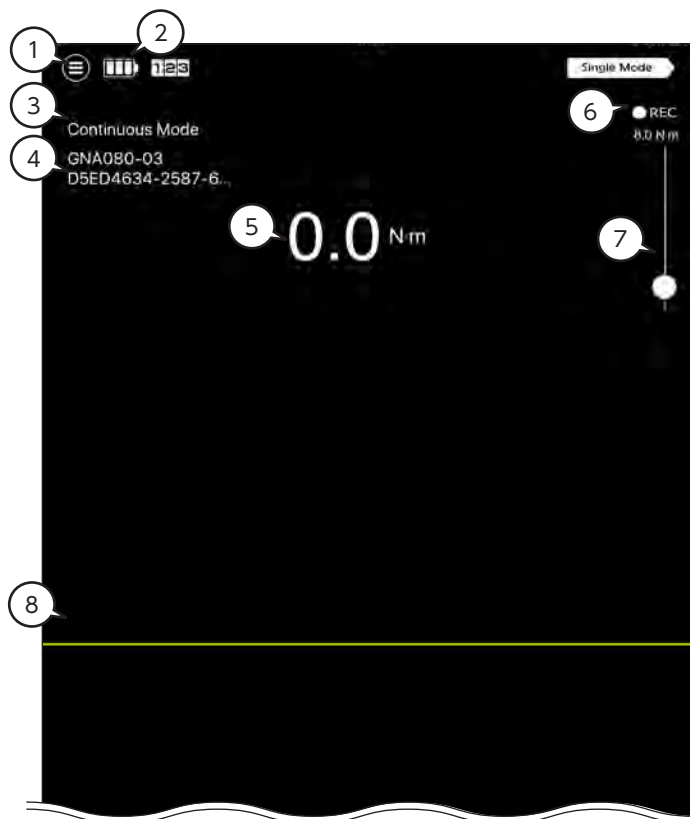


TRASAS デバイス一覧の機器表示は、接続完了後に背景色が変わる。



# TORQULE 接続時の使用方法

## TORQULE 接続時の画面の名称と機能



- |                            |   |
|----------------------------|---|
| ① メニューボタン                  | 各種設定を確認、変更するときに使用する。  |
| ② 電池残量表示部                  | 接続中の「TORQULE」の電池残量を3段階で表示する。  |
| ③ モード表示部                   | 現在使用中の測定モードを表示する。   |
| ④ 接続機器表示部                  | 接続中の「TORQULE」の品番とニックネームを表示する。   |
| ⑤ 測定値表示部                   | 測定値を表示する。   |
| ⑥ 「REC」ボタン                 | 測定値を記録するときに使用する。  |
| ⑦ 作業指示目標値設定スライダー           | 目標設定値を設定するときに使用する。  |
| ⑧ LAP (ピーク値) /<br>トルク波形表示部 | LAP (ピーク値) 表示：LAP (1 作業) 内の最大トルクを表示する。<br>トルク波形表示：X軸を時間、Y軸をトルクとして波形を表示する。<br>トルク波形表示機能使用時は、トルク測定時のトルク波形を表示する。 |

## TORQULE 接続時の測定方法

### 1. 作業指示目標値を設定する。

スライダを操作し作業指示目標値を設定する。

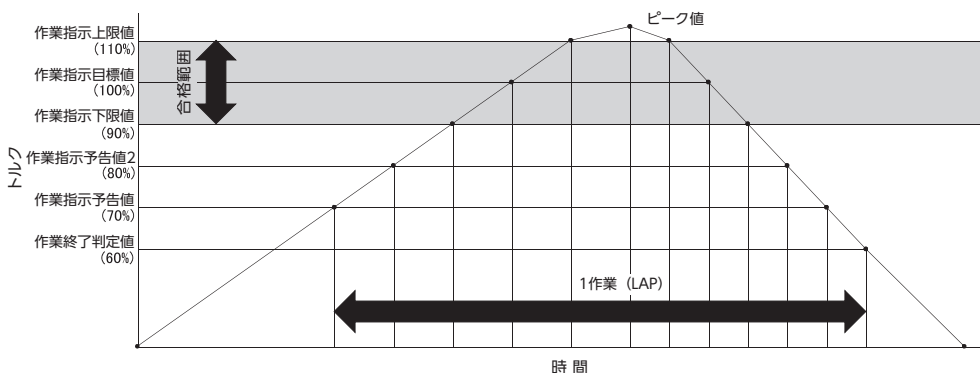
設定方法の詳細についてはP12 参照。

### 2. 測定する。

TORQULE を工具に取り付け測定すると、測定値が表示される。

## TORQULE 接続時の合否判定の報知

作業指示下限値、作業指示目標値、作業指示上限値などを設定することで段階的に分けて測定の状態を画面と音と振動 (バイブレーション) で知らせる。



測定値		継続的に変化									
画面	色	黒	濃灰	薄灰	緑	白	緑	薄灰	濃灰	黒	
	イメージ										
	音	無し	キーン	ピッ	ピンポーン	ピーピーピー	ピンポーン	ピッ	キーン	無し	
	振動	無し			有り	無し					
測定記録	Range 番号	NA	1	2	3	4	3	2	1	NA	

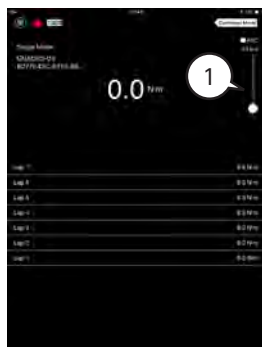
## TORQULE 接続時のLAP (ピーク値) 表示部の見方

LAP (ピーク値) / トルク波形表示部には、1 作業内の最大トルクが表示される。隠れている表示は上下スクロールで確認できる。

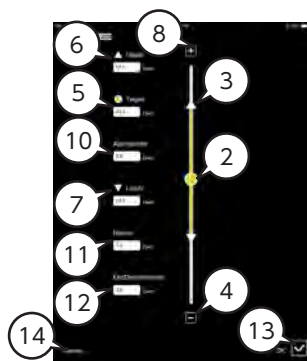


# TORQULE 接続時の合否判定値設定方法

## 合否判定値設定方法



トルク測定画面時



合否判定値設定画面時

- ① **目標値設定スライダー**  
作業目標値を変更できる。長押しで合否判定値設定画面に移動する。
- ② **Target(●)スライダー**  
作業指示目標値 (Target) を変更できる。
- ③ **Upper(▲)スライダー**  
作業指示上限値 (Upper) を変更できる。
- ④ **Lower(▼)スライダー**  
作業指示下限値 (Lower) を変更できる。
- ⑤ **Targetテキストボックス**  
作業指示目標値 (Target) の値をキーボード入力で設定できる。
- ⑥ **Upperテキストボックス**  
作業指示上限値 (Upper) の値をキーボード入力で設定できる。
- ⑦ **Lowerテキストボックス**  
作業指示下限値 (Lower) 値をキーボード入力で設定できる。
- ⑧ **+ ボタン**  
選択中のスライダーの値を + 0.1 ずつ変更できる。
- ⑨ **- ボタン**  
選択中のスライダーの値を - 0.1 ずつ変更できる。
- ⑩ **作業指示予告値入力テキストボックス**  
連続データ送信モード (Continuous Mode) : 測定値の報知開始値をキーボード入力で設定できる。
- ⑪ **作業指示予告値2入力テキストボックス**  
作業指示下限値 (Lower) に到達する前の報知タイミングをキーボード入力で設定できる。
- ⑫ **作業終了判定値入力テキストボックス**  
測定完了の値をキーボード入力で設定できる。
- ⑬ **OKボタン**  
合否判定値を保存して測定画面に戻る。
- ⑭ **キャンセルボタン**  
変更値を保存せずに測定画面に戻る。

## トルク波形の表示方法

LAP (ピーク値) 表示時に画面を左右へスワイプすると、トルク波形表示になる。

トルク波形表示時に画面を左右へスワイプするとLAP (ピーク値) 表示画面へ戻る。

トルク波形表示 LAP (ピーク値) 表示

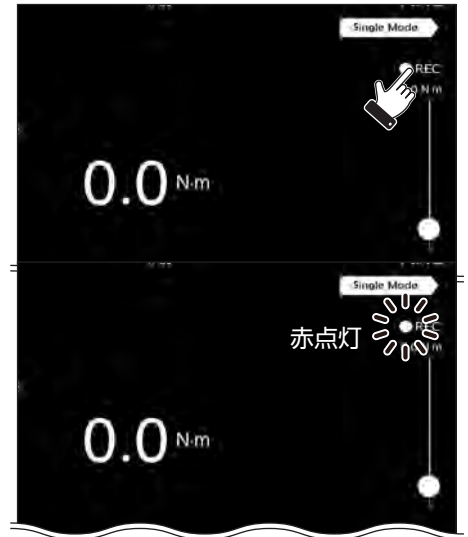


## 測定値を記録する

「●REC」をONすることで測定結果を記録しながら作業を行うことができます。

1. 作業開始前に「●REC」ボタンをタップし、記録機能をONにする。  
「●REC」ボタンが赤色で点灯し、記録を開始する。
2. 測定する。
3. 測定後「●REC」ボタンをタップし記録機能をOFFにする。

記録内容の詳細はP17の「測定記録のエクスポート方法」を確認する。



# ブレーキパッドゲージ接続時の使用方法

## ブレーキパッドゲージ接続時の画面の名称と機能

※タイヤデプスゲージ共通



① メニューボタン

本体設定を確認、変更するとき使用する。

② 接続機器表示部

接続中のブレーキパッドゲージの品番とニックネームを表示する。

③ 測定値表示部

測定値を表示する。

④ 「REC」ボタン

測定値を記録するとき使用する。

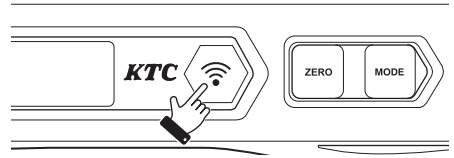
⑤ 作業結果表示部

ブレーキパッドゲージで測定した結果をLAP表示する。

# ブレーキパッドゲージ接続時の測定方法

※タイヤデプスゲージ共通

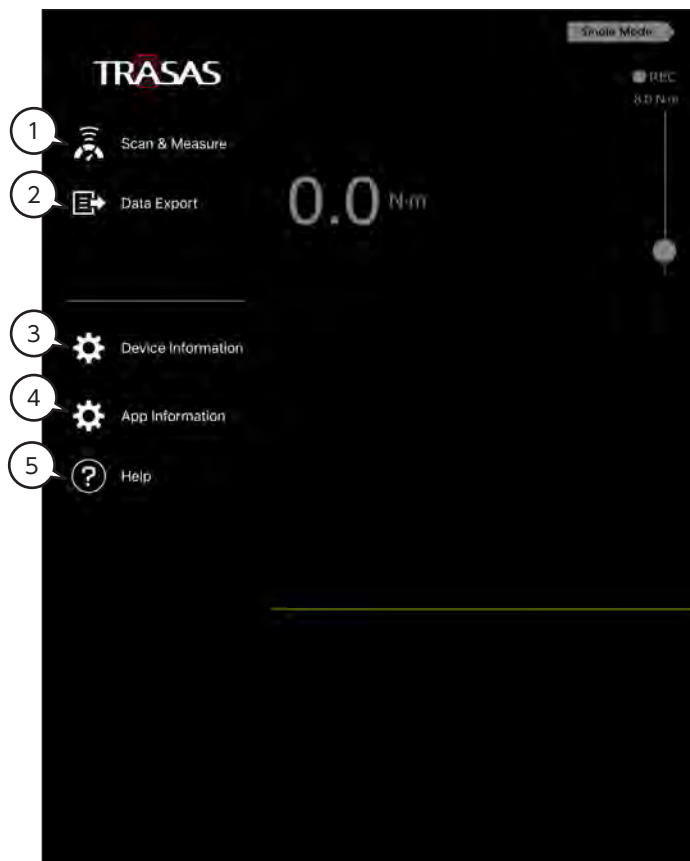
1. ブレーキパッドゲージ／タイヤデプスゲージをペアリングする。  
ペアリング方法についてはP8参照。



2. 測定する。
3. 送信ボタンを押し測定値を送信すると、測定値が表示される。



## メニュー画面の名称と機能



① 接続・測定ボタン

② データエクスポートボタン

③ デバイス情報ボタン

④ アプリ情報ボタン

⑤ ヘルプボタン

TRASAS デバイス一覧画面に移動する。

記録した測定データ (CSV ファイル) をエクスポートする。

現在接続中の製品情報を表示する。

アプリケーションの情報を表示する。

Web ブラウザを起動して TRASAS サポートページにアクセスする。



## 測定記録のエクスポート方法

### 1. 『メニュー』ボタンをタップする。

メニュー画面が表示される。



### 2. 『すべてエクスポート (Transfer All Log Files)』ボタンをタップする。



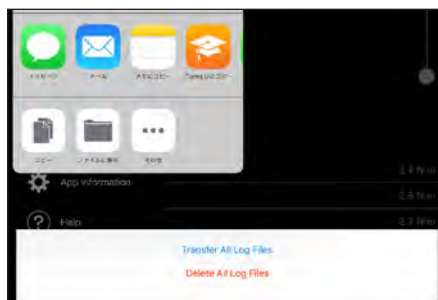
### 3. 『Transfer All Log Files』ボタンをタップする。



### 4. ファイル共有機能が立ち上がる。

エクスポート先を選択しデータをエクスポートする。

測定記録は csv ファイル形式でエクスポートされる。



## 測定記録の内容

測定記録は下記の様なファイル名でエクスポートされる。

### 【TORQULEの場合】

1. 年年年月月日日\_時時分分秒秒\_「品番」\_「シリアルナンバー」. csv

データ内容

年年年月/月/日 時時:分分:秒秒.***	測定値	測定単位	品番	シリアルナンバー	ニックネーム	測定値のRange番号
年年年月/月/日 時時:分分:秒秒.***	測定値	測定単位	品番	シリアルナンバー	ニックネーム	測定値のRange番号
年年年月/月/日 時時:分分:秒秒.***	測定値	測定単位	品番	シリアルナンバー	ニックネーム	測定値のRange番号

2. 年年年月月日日\_時時分分秒秒\_「品番」\_「シリアルナンバー」\_Peak. csv

データ内容

年年年月/月/日 時時:分分:秒秒.***	ピーク	測定単位	品番	シリアルナンバー	ニックネーム	測定値のRange番号
年年年月/月/日 時時:分分:秒秒.***	ピーク	測定単位	品番	シリアルナンバー	ニックネーム	測定値のRange番号

**確認** TORQULE 場合、1つの記録で2つのファイルが作成される。

**確認** Rangeは1～4の番号が記入される。詳細はP10のTORQULE接続時の合否判定の報知を確認。

### 【ブレーキパッドゲージ・タイヤデプスゲージの場合】

1. 年年年月月日日\_時時分分秒秒\_「品番」\_「UUID」. csv

データ内容

年年年月/月/日 時時:分分:秒秒.***	測定値	測定単位	品番	ニックネーム
年年年月/月/日 時時:分分:秒秒.***	測定値	測定単位	品番	ニックネーム

**確認** 複数のファールをエクスポートする場合、エクスポート先によっては複数のファイルがエクスポートされない場合がある。

## 測定記録の削除方法

1. 『メニュー』ボタンをタップする。  
メニュー画面が表示される。
2. 『データエクスポート』ボタンをタップする。
3. 『すべて削除 (Delete All Log Files)』ボタンをタップする。  
すべての測定記録が削除される。

**確認** 1つ1つのファイルを選択して、削除はできない。

## デバイス情報の表示方法

### 1. 『メニュー』ボタンをタップする。

メニュー画面が表示される



### 2. 『デバイス情報』ボタンをタップする。

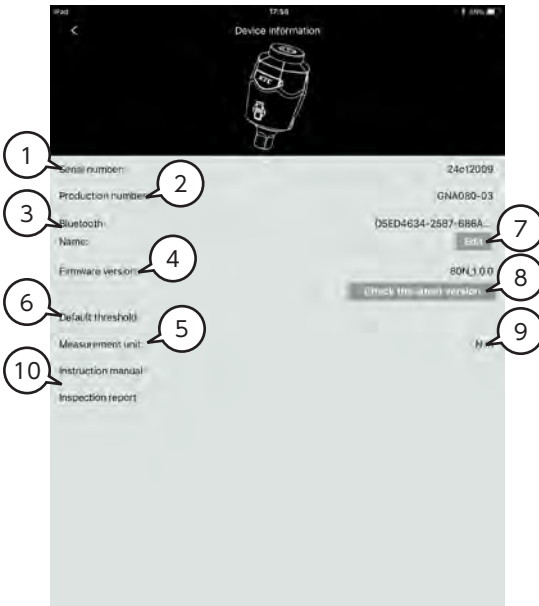
スキャンリストが表示される。

### 3. 機器名(ニックネーム)をタップする。

製品情報が表示される。



## デバイス情報画面の名称と機能



- ① シリアルナンバー表示部
- ② プロダクションナンバー表示部
- ③ ニックネーム表示部
- ④ ファームウェアバージョン表示部
- ⑤ 測定単位表示部
- ⑥ 合否判定値表示・変更ボタン  
合否判定値設定画面に移動する。  
設定方法はP12参照。
- ⑦ ニックネーム変更ボタン
- ⑧ 最新ファームウェア確認ボタン
- ⑨ 測定単位切替ボタン  
測定単位が『N・m』→『cN・m』→  
『N・m』と切り替わる。
- ⑩ 取扱説明書・検査成績書  
リンクボタン  
製品サポートページにアクセスする。

## アプリ情報の表示方法

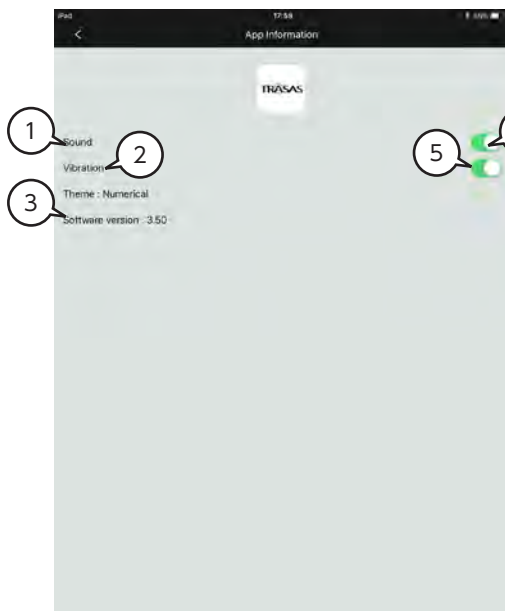
1. 『メニュー』ボタンをタップする。  
メニュー画面が表示される。



2. 『アプリ情報』ボタンをタップする。  
アプリ情報が表示される。



## アプリ情報画面の名称と機能



- ① サウンド機能設定表示部
- ② バイブレーション機能設定表示部
- ③ ソフトウェアバージョン表示部
- ④ サウンド機能設定変更ボタン  
アプリ内のサウンド、報知音のOn/Offを変更できる。
- ⑤ バイブレーション機能設定変更ボタン  
合否判定値到達時のバイブレーションのOn/Offを変更できる。

# 故障かな？と思ったら

症状	考えられる原因	対処の方法	掲載ページ
TRASAS Admin がダウンロードできない	通信環境が悪い。	通信環境の良いところでダウンロードする。	—
	対象 OS ではない。	iOS・・・iOS ver10.3 以降	P3
		Android・・・Ver5.0 以降	P3
		※但し Android は機種により対応していないものがある。	P3
空き容量が足りない。	内部ストレージの空き容量を増やす。	—	
TRASAS Admin が起動しない		TRASAS Admin を再インストールする。	P5
		端末を再起動する。	—
ペアリングができない	デバイスの電源が入っていない。	デバイスの電源を入れる。	P6
	端末の Bluetooth <sup>®</sup> 機能が OFF になっている。	端末の Bluetooth <sup>®</sup> 機能を ON にする。	—
		TRASAS Admin を再起動して、ペアリングする。(数回行う)	—
TRASAS デバイス一覧でデバイスが表示されない	デバイスの電源が入っていない。	デバイスの電源を入れる。	—
	端末の Bluetooth <sup>®</sup> 機能が OFF になっている。	端末の Bluetooth <sup>®</sup> 機能を ON にする。	P6
測定値が表示されない	違う品番（製品）の画面を表示している。	品番を確認し、選択する。	P8
	違うニックネームの画面を表示している。	ニックネームを確認し、選択する。	P8
LAP（ピーク値）が表示されない	トルク波形表示画面になっている。	画面下部を左右にスワイプし、LAP（ピーク値）表示へ切り替える。	P13
トルク波形表示がされない	LAP（ピーク値）表示になっている。	画面下部を左右にスワイプし、トルク波形表示へ切り替える。	P13
目標トルクを設定できない	設定範囲外の数値を入力している。	設定範囲内の数値を入力する。	P12
	Upper・Lower が測定可能範囲の上限か下限になっている。	Upper・Lower の数値を調整する。	P12

症状	考えられる原因	対処の方法	掲載ページ
合否判定時に音が出ない	端末の音量が OFF になっている。	端末の音量を ON にする。	—
合否判定時に振動が出ない	アプリのサウンドが OFF になっている。	『メニュー』 → 『アプリ情報』で ON にする。	P20
合否判定時の合格範囲が広い	Upper・Lower の設定範囲が広い。	Upper・Lower の数値を調整する。	P12
合否判定時の合格範囲が狭い	Upper・Lower の設定範囲が狭い。		
作業結果の記録ができない	「REC」 ボタンをタップしていない。	「REC」 ボタンをタップする。	P13
記録のエクスポートができない	データを記録していない。	「REC」 ボタンをタップしてデータを記録する。	P13
エクスポートデータの時刻情報がおかしい		時刻情報は表計算ソフトで見る場合、表示形式を合わせる必要がある。受信時刻はアプリケーション側（スマートフォン・タブレット）の時計に依存する。	—
エクスポートデータが文字化けしている	全角文字で入力している。iOS、MAC では UTF-8 で出力されるため文字化けが発生する。	ニックネームを半角にする。	P19
		テキストエディタで文字コード SHIFT-JIS にする。	—
最新のエクスポートデータが出力できない		記録された CSV データは一部のアプリケーションでは保存されている一番古いものを表示する。記録時は過去の保存データを削除してから記録する。	—
登録したニックネームが表示されない	機種が変更された。	再度ニックネームを登録する。	P19

# お問い合わせ

- 本書の著作権は、京都機械工具株式会社が保有しています。
- 本製品は、Apple Inc. が認定、後援、その他承認したものではありません。
- iPhone、iPad、iPodは、米国およびその他の国々で登録されているアップル社の商標です。
- iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されます。
- AppleとAppleロゴは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- App StoreはApple Inc.のサービスマークです。
- 本製品は、Google Inc. が認定、後援、その他承認したものではありません。
- Androidは、Google Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- Googleは、Google Inc.の登録商標です。
- GooglePlay、Androidマーケットは、Google Inc.のサービスマークです。
- KTC、**KTC**ロゴ、TRASAS、**TRASAS**ロゴは京都機械工具株式会社の登録商標または商標です。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する商標であり、京都機械工具株式会社はこれら商標を使用する許可を受けています。
- QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。
- その他の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

その他修理などのお問い合わせは、KTCお客様窓口またはお買い上げの販売店などにご相談ください。  
お客様窓口

受付時間 9:00～12:00/13:00～17:00(土・日・弊社休日除く)

TEL. 0774-46-4159 Email: support@kyototool.co.jp

FAX. 0774-46-4359 URL: <http://ktc.jp/>

---

販売者の名称・所在地： 京都機械工具株式会社  
〒613-0034  
京都府久世郡久御山町佐山新開地128番地

***KTC***®  
KYOTO TOOL